

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会議の名称	勝尾城筑紫氏遺跡保存整備委員会		
開催日時	令和 2 年 12 月 3 日(木) 13:30～16:30	開催場所	鳥栖市役所 2 階第 1 会議室
出席者数	委員 6 人(欠席者 1 名) 佐賀県 1 人 事務局 7 人	傍聴人数	0 人
議 題	史跡勝尾城筑紫氏遺跡の確認調査について (葛籠城地区の現地視察)		
配布資料	令和 2 年度勝尾城筑紫氏遺跡保存整備委員会 資料		
所 管 課	(課名) 生涯学習課 (電話番号) 85-3695		

⇒会長・副会長の選出のあと、当遺跡の確認調査（発掘調査）事業について、資料に基づいて説明。その後、今年度の確認調査地点である葛籠城跡地区の現地視察。

※現地視察後における質疑応答

【委員】 今回の確認調査の目的について説明をお願いします。

【事務局】 平成 7 年度以前の調査は史跡指定を目的としていたが、現在の計画している調査は遺跡の未解明部分の解明を目的としている。

【委員】 確認調査については、市民の目には見えてこないの、散策コースの脇などに調査成果の分かる看板を設置した方がよいのではないかと。

【佐賀県】 今年度より確認調査を行っているが、過年度調査の成果を含めて情報を蓄積して活用できるようにしてほしい。今後の整備については財政的な面があるのでなかなか難しいと思うが、色々な手段があるので、一般向けに分かり易い情報発信をお願いします。

【委員】 できることから進めて行くことは良いが、「今、何をすべきか」次を見据えてやらないといけない。例えば発掘調査については「全体で分かっていること」、「未だ不明なこと」を発信して、市民に理解を得る必要があるが、調査成果の発信方法はどのようにしているのか。

【事務局】 前回（平成 27 年度）の調査成果については、秋の見学会（11 月下旬）の時に現場説明会を行った。今回（令和 2 年度）も秋の見学会において現場説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見学会はやむを得ず中止となった。また、コロナ禍の影響なのか登山者が増えていることから、案内板の増設とパンフレットの内容を改良した。